

健康はこだて21の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて21「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組	
	年代		具体的事業（実施団体）		具体的事業（実施部署）
栄養食生活（「早寝早起き朝ごはん」の推進）	0歳～	○朝食を欠食する子どもを減らす	・保育園、幼稚園、学校、児童館などにおいて、積極的に食育を実施する	・食育を推進するための体制を整備する	食育だよりの発行（子ども未来部）
	14歳	○おやつとのえ方について考える親を増やす ○就寝時間が遅い子どもを減らす	・学校において、総合的な学習、学校行事、学校通信等で食に関する健康問題を取り上げる ・親を対象とした食事に関する研修会の機会をつくる ・「早寝早起き朝ごはん」運動の取組を積極的に実施する ・「早寝・早起き」の健康教育を実施する ・夏休みのラジオ体操を充実させ早起きの習慣を広める	・「早寝早起き朝ごはん」など食に関する健康教育を実施する ・離乳食、おやつ、弁当等の調理実習を実施する ・健診や健康教育等を通じて子どもの睡眠についての大切さを広める	こんにちは赤ちゃん事業（子ども未来部） 両親学級、プレパパ・プレママのためのセミナー（子ども未来部） 乳幼児健康診査、育児相談（子ども未来部） 歯科健康相談（10か月児、1歳6か月児、3歳児）（子ども未来部） のびっこ健診（小児肥満フォロー健診）（子ども未来部） 家庭教育セミナー（生涯学習部） 各学校への指導（食事・生活）（学校教育部） 栄養教諭を中核とした食育推進事業（学校教育部） 食育啓発事業（3歳児健診時）（保健福祉部） バクバク教室（保健福祉部） 離乳食教室（保健福祉部） 食生活改善推進員の育成（保健福祉部）
	15歳～	○朝食を欠食する人を減らす	・「早寝早起き朝ごはん」運動の取組を積極的に実施する	・飲食業関係者に、栄養成分表示やヘルシーメニュー提供の必要性などについて啓発し取組をすすめる	男性の健康講座（保健福祉部）
	39歳	○砂糖を含む飲み物を多く摂る人を減らす ○自分の体格を正しく自己評価できる人を増やす ○30歳代男性の肥満者を減らす	・高校で食事、栄養に関する実践的学習を行う ・飲食店や社員食堂、学生食堂などで栄養成分表示やヘルシーメニューの提供を進める ・スーパーなどの店頭や売り場内に参考レシピをおいたり、フードアドバイザーや献立検索システムの導入を進める ・コンビニエンスストア、ファーストフード店などに栄養バランスを考えた「朝食セット」をおく ・マスメディアを利用して飲食店等での栄養に関する取組を情報発信する ・健康グルメマップを作成する ・学校、職場等での健康診断の結果を説明し、事後指導を行う ・生活習慣病等に関する健康学習、研修を実施する	・市民への栄養情報を広報紙等を利用して広める ・大学生、専門学校生などに対する食や飲み物に関する健康教育を実施する ・「早寝早起き朝ごはん」運動など食に関する健康教育を実施する ・若年層を対象にした健康情報の提供を行う ・食事や運動に関する健康教育を実施する ・総合保健センターで健康度測定を実施し、健康づくりプログラムを提供すると共に実践指導を行う	健康増進センター（保健福祉部） 健康教育（保健福祉部） 健康相談（保健福祉部） 食生活改善推進員の育成（保健福祉部）※再掲
			保健だより、食育（給食）だよりの発行（函館市小学校長会） 食育指導（給食）指導（函館市小学校長会） 健康診断（函館市中学校長会） 食育指導（函館市中学校長会） 個別指導（函館市中学校長会） 保健だよりや掲示物による啓発（函館市中学校長会） 年間保育計画の策定（函館保育協会） 給食栄養管理（函館保育協会） 保健だより（函館保育協会） 早寝早起き朝ごはんの啓発（函館保育協会） 食育（畑づくり事業）（函館保育協会） アレルギー調査（函館保育協会） 研究会（食べることの楽しさを感じられる指導の工夫）（函館市幼児教育研究会） 研究会（食育）（函館市幼児教育研究会） おやこの食育事業（函館市食生活改善協議会） 食育推進事業（函館市食生活改善協議会） 食育啓発事業（3歳児健診時）（函館市食生活改善協議会） 健康はこだて21の周知・協力（函館市民生児童委員会連合会） 函館市PTA連合会研修大会（函館市PTA連合会） 市民食育講演会（北海道栄養士会函館支部） 市民健康づくり講演会（北海道栄養士会函館支部） 市民健康フォーラム（北海道栄養士会函館支部）		
			地域での健康講座等の企画・運営（市民健康づくり推進員連絡会） 市民健康教室開催協力（市民健康づくり推進員連絡会） 地域健康づくり教室の共催（市民健康づくり推進員連絡会） 市主催講演会の周知と参加（市民健康づくり推進員連絡会） 料理講習会（各町会・各団体からの依頼）（函館市食生活改善協議会） 男性の料理教室（函館市食生活改善協議会） 食育推進事業（函館市食生活改善協議会）※再掲 健康はこだて21の周知・協力（函館市民生児童委員会連合会）※再掲 定期健康診断（北海道高等学校長協会道南支部） 保健だよりによる啓発と指導（北海道高等学校長協会道南支部） 家庭科の授業（北海道高等学校長協会道南支部） 健康診断（北海道高等学校長協会道南支部）		

健康はこだて21の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて21「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組	
	年代			具体的事業（実施団体）	具体的事業（実施部署）
栄養食生活（「早寝早起朝ごはん」の推進）				健康診断 （函館地区私立高等学校長会）	
				食育指導の実施 （函館地区私立高等学校長会）	
				函館市PTA連合会研修大会 （函館市PTA連合会）	
				健康に関する広報 （函館市亀田商工会）	
				健康セミナー開催 （函館市亀田商工会）	
				料理講習会 （戸井漁業協同組合）	
				市民健康教室 （函館市医師会）	
				啓発事業 （函館市医師会）	
				市民食育講演会 （北海道栄養士会函館支部）	
				市民健康づくり講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲	
				市民健康フォーラム （北海道栄養士会函館支部）※再掲	
40歳～ 64歳	○バランスの良い食事を心がける	・食事に関する健康教育や料理講習会の機会をつくる	地域での健康講座等の企画・運営 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・飲食業関係者に、栄養成分表示やヘルシーメニュー提供の必要性などについて啓発し取組をすすめる	男性の健康講座 （保健福祉部）※再掲
	○エネルギーの摂りすぎに注意する	・飲食店や社員食堂などで、栄養成分表示やヘルシーメニューの提供をすすめる	市民健康教室開催協力 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・食事に関する健康教育を実施する（肥満教室、料理教室など）	健康教育 （保健福祉部）※再掲
		・スーパーなどの店頭や売り場内に参考レシピをのせたり、フードアドバイザーや献立検索システムの導入をすすめる	地域健康づくり教室の共催 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・栄養情報を広報紙等を活用して広める	健康相談 （保健福祉部）※再掲
			市主催講演会の周知と参加 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・ヘルスマイトを育成し協力を働きかける	食生活改善推進員の育成 （保健福祉部）※再掲
			料理講習会（各町会・各団体からの依頼） （函館市食生活改善協議会）※再掲		
			男性の料理教室 （函館市食生活改善協議会）※再掲		
			高血圧予防教室 （函館市食生活改善協議会）		
			食育推進事業 （函館市食生活改善協議会）※再掲		
			健康はこだて21の周知・協力 （函館市民生活児童委員会連合会）※再掲		
			健康に関する広報 （函館市亀田商工会）※再掲		
			健康セミナー開催 （函館市亀田商工会）※再掲		
			料理講習会 （戸井漁業協同組合）※再掲		
			市民健康教室 （函館市医師会）※再掲		
			啓発事業 （函館市医師会）※再掲		
			市民食育講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲		
			市民健康づくり講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲		
			市民健康フォーラム （北海道栄養士会函館支部）※再掲		
65歳以上	○女性の肥満者を減らす	・食事に関する健康教育や料理講習会の機会をつくる	地域での健康講座等の企画・運営 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康診査後の健康相談を充実する	函館市高齢者大学 （生涯学習部）
	○健康診査受診者のうち、糖尿病と高血圧で要治療と判断される人を減らす	・飲食店、コンビニエンスストア、配色業者などで、シニア向けヘルシーメニューを提供する	市民健康教室開催協力 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康相談が気軽にできるシステムを検討する	短期老人大学 （生涯学習部）
			地域健康づくり教室の共催 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康情報の提供や健康学習を実施する	亀田老人大学 （生涯学習部）
			市主催講演会の周知と参加 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・総合保健センターで健康度測定を実施し、健康づくりプログラムを提供すると共に実践指導を行う	健康教育 （保健福祉部）※再掲
			料理講習会（各町会・各団体からの依頼） （函館市食生活改善協議会）※再掲		健康相談 （保健福祉部）※再掲

健康はこだて21の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて21「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組			
	年代			具体的事業（実施団体）	具体的事業（実施部署）		
栄養食生活（「早寝早起朝ごはん」の推進）				男性の料理教室 （函館市食生活改善協議会）※再掲 高血圧予防教室 （函館市食生活改善協議会）※再掲 食育推進事業 （函館市食生活改善協議会）※再掲 健康はこだて21の周知・協力 （函館市民生児童委員会連合会）※再掲 市民健康教室 （函館市医師会）※再掲 啓発事業 （函館市医師会）※再掲 市民食育講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲 市民健康づくり講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲 市民健康フォーラム （北海道栄養士会函館支部）※再掲		食生活改善推進員の育成 （保健福祉部）※再掲	
	0歳～ 14歳	○テレビ・ビデオを長時間見る 子どもを減らす	・保育園、幼稚園で体を動かす遊びを多くする	体力づくりと健康づくり運動の推進 （函館市中学校長会）	・子ども達の遊べる場所とスポーツ活動の場を拡げる	各学校への指導（運動） （学校教育部）	
		○子どもの運動能力を向上させる	・子どもたちに遊びやレクリエーション等を通じて運動の楽しさ、大切さを伝えていく ・学校において、総合的な学習、学校通信等で運動に関する健康問題を取り上げる ・高齢者等との交流を通じて、子どもの遊びの幅を広げる ・スポーツ少年団、子ども会等の活動を拡げる	健康はこだて21の周知・協力 （函館市民生児童委員会連合会）※再掲 市民スポーツフェスティバル綱引き大会 （函館市体育協会） 市民健康づくり講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲	・外遊びの大切さとテレビ・ビデオを長時間見ることの弊害について知らせる ・学校体育施設の利用促進を図る ・函館市内の児童生徒の「体力・運動能力調査」の結果を把握し、学校体育の充実に取り組む	健康体操「函館いか踊り体操」の普及 （保健福祉部） 学校開放事業（スポーツ開放） （生涯学習部） 市民体育館主管事業 （生涯学習部） 市民プール主管事業 （生涯学習部） 屋外スポーツ施設管理事務所主管事業 （生涯学習部）	
		15歳～ 39歳	○自分の体格を正しく自己評価できる人を増やす	・地域のスポーツサークルの活動を広める	地域での健康講座等の企画・運営 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・若年層を対象にした健康情報の提供を行う	青年センター事業 （生涯学習部）
			○30歳代男性の肥満者を減らす	・地域や職場でスポーツイベントを開催する	市民健康教室開催協力 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲 地域健康づくり教室の共催 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲 市主催講演会の周知と参加 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲 健康はこだて21の周知・協力 （函館市民生児童委員会連合会）※再掲 市民スポーツフェスティバル綱引き大会 （函館市体育協会）※再掲 市民体力テスト会 （函館市体育協会） 運動の推進 （函館地区私立高等学校長会） 函館市PTA連合会交流ソフトバレーボール大会 （函館市PTA連合会） スポーツイベントの開催 （函館市亀田商工会） 健康に関する広報 （函館市亀田商工会）※再掲 健康セミナー開催 （函館市亀田商工会）※再掲 ウォーキングの推進 （新函館農業協同組合） 行動宣言 （新函館農業協同組合） 市民健康教室 （函館市医師会）※再掲 啓発事業 （函館市医師会）※再掲 市民健康づくり講演会 （北海道栄養士会函館支部）※再掲	・食事や運動に関する健康教育を実施する ・総合保健センターで健康度測定を実施し、健康づくりプログラムを提供すると共に実践指導を行う	亀田青少年会館事業 （生涯学習部） 亀田福祉センター事業 （生涯学習部） 函館市公民館講座 （生涯学習部） 亀田公民館講座 （生涯学習部） 男性の健康講座 （保健福祉部）※再掲 健康体操「函館いか踊り体操」の普及 （保健福祉部）※再掲 健康教育 （保健福祉部）※再掲 健康相談 （保健福祉部）※再掲
	40歳～ 64歳		○今より1000歩多く歩くように心がける	・地域のスポーツサークルの活動を広める	地域での健康講座等の企画・運営 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・肥満解消に効果的な運動の情報を広報する	交通安全施設整備事業（高齢者・障がい者にやさしい道づくり事業）（土木部）
			○自分の体力にあった運動を行う	・地域や職場でスポーツイベントを開催する	市民健康教室開催協力 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・地域におけるスポーツイベントの取組をすすめる	公共施設整備事業（健康増進公園整備事業）（土木部）
	運動の推進						

健康はこだて 21 の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて 21 「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組	
	年代			具体的事業（実施団体）	具体的事業（実施部署）
運動の推進		○スポーツクラブ、サークル、地域の行事に積極的に参加する	・運動啓発ステッカーを貼付する	地域健康づくり教室の共催（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・運動啓発ステッカーを作成・配布する 亀田福祉センター事業（生涯学習部）※再掲
			・職場で体力測定を実施する	市主催講演会の周知と参加（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・総合保健センターで健康度測定を実施し、健康づくりプログラムを提供すると共に実践指導を行う 函館市公民館講座（生涯学習部）※再掲
			・地域でウォーキングマップを作成する	健康はこだて 21 の周知・協力（函館市民生児童委員会連合会）※再掲	・健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				市民スポーツフェスティバル綱引き大会（函館市体育協会）※再掲	・健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				市民体力テスト会（函館市体育協会）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				スポーツイベントの開催（函館市亀田商工会）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				健康に関する広報（函館市亀田商工会）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				健康セミナー開催（函館市亀田商工会）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				ウォーキングの推進（新函館農業協同組合）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
				行動宣言（新函館農業協同組合）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
65歳以上		○女性の肥満者を減らす	・町会等でシニア向け運動を進める	市民健康づくり講演会（北海道栄養士会函館支部）※再掲	健康増進センター（保健福祉部）※再掲
		○健康診査受診者のうち、糖尿病と高血圧で要治療と判断される人を減らす	・地域での健康講座等の企画・運営（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康診査後の健康相談を実施する	交通安全施設整備事業（高齢者・障がい者にやさしい道づくり事業）（土木部）※再掲
			・市民健康教室開催協力（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康相談が気軽にできるシステムを検討する	交通安全施設整備事業（健康増進公園整備事業）（土木部）※再掲
			・地域健康づくり教室の共催（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・健康情報の提供や健康学習を実施する	函館市高齢者大学（生涯学習部）※再掲
			・地域でウォーキングマップを作成する	・シニア向けの運動場を増やす	短期老人大学（生涯学習部）※再掲
			・シニア料金で利用できる運動施設を増やす	・総合保健センターで健康度測定を実施し、健康づくりプログラムを提供すると共に実践指導を行う	亀田老人大学（生涯学習部）※再掲
					健康増進センター（保健福祉部）※再掲
					健康増進センター（保健福祉部）※再掲
					健康増進センター（保健福祉部）※再掲
					健康増進センター（保健福祉部）※再掲
禁煙の推進	0歳～	○喫煙・飲酒をする未成年者をなくす	・禁煙防止教育を実施する	喫煙・飲酒防止教育（函館市小学校長会）	各学校への指導（たばこ）（学校教育部）
	14歳		・学校において、総合的な学習、学校行事、学校通信等でたばこやお酒に関する健康問題を取り上げる	学校敷地内禁煙（函館市小学校長会）	・子どもや親に対してたばこやお酒に関する健康教育を実施する
			・子どもが通う施設、医療機関の全面禁煙をすすめる	健康学習（函館市中学校長会）	
			・親を対象としたたばこやお酒の研修の機会をつくる	学校敷地内禁煙（函館市中学校長会）	
			・未成年者にたばこを売らないようにする	健康はこだて 21 の周知・協力（函館市民生児童委員会連合会）※再掲	
	15歳～	○喫煙者を減らす	・たばこの害やマナーについての健康教育の機会をつくる	禁煙の推進（事務室内の全面禁煙）（函館市町会連合会）	・市民にたばこの害やマナーについての健康教育を実施する
	29歳	○喫煙する未成年者をなくす	・未成年者のいる学校や医療機関（産科、小児科）の全面禁煙をすすめる	地域での健康講座等の企画・運営（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・事業所等に対しての分煙意識の啓発と取組をすすめる
		○喫煙する妊産婦を減らす（15歳～39歳）	・産科、小児科で禁煙指導を実施する	市民健康教室開催協力（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・禁煙サポート教育と禁煙相談を実施する
		○分煙を徹底させる	・禁煙サポート外来を実施する医療機関を増やす	地域健康づくり教室の共催（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・禁煙・分煙について医師会等関係機関と連携・協力を図りながら進める
			・未成年者にたばこを売らないようにする	市主催講演会の周知と参加（市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	
			・事業所、飲食店等の分煙をすすめる	健康はこだて 21 の周知・協力（函館市民生児童委員会連合会）※再掲	
				禁煙事業（総合福祉センター内全面禁煙）（函館市社会福祉協議会）	

健康はこだて21の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて21「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組		
	年代			具体の事業（実施団体）	具体の事業（実施部署）	
禁煙の推進				禁煙の推進 （函館地区私立高等学校長会）		
				受動喫煙防止対策 （函館労働基準監督署）		
				禁煙対策（会館内禁煙） （函館商工会議所）		
				禁煙・分煙推進事業（事務室禁煙） （函館東商工会）		
				禁煙対策（ダウンスモーキングプログラム） （新函館農業協同組合）		
				禁煙（各薬局） （函館薬剤師会）		
	40歳～	○喫煙者を減らす	・たばこの害やマナーについての健康教育の機会をつくる	禁煙の推進（事務室内の全面禁煙） （函館市町会連合会）※再掲	・たばこの害やマナーについての健康教育の機会をつくる	たばこ対策事業 （保健福祉部）※再掲
	64歳	○分煙を徹底させる	・産科、小児科で禁煙指導を実施する	地域での健康講座等の企画・運営 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・事業所等に対する分煙意識の啓発と取組をすすめる	
			・禁煙サポート外来を実施する医療機関を増やす	市民健康教室開催協力 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・禁煙サポート教育と禁煙相談を実施する	
			・事業所、飲食店等の分煙を進める	地域健康づくり教室の共催 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・禁煙・分煙について医師会等関係機関と連携・協力を図りながら進める	
休養・心の健康	15歳～	○睡眠による休養がとれていない人を減らす	・地域における世代間交流を図る	ピアサポート研修会 （北海道高等学校長協会道南支部）	・ストレス解消のための運動についてPRする	地域子育て支援センター （子ども未来部）
	39歳	○子育て中の母親のストレスを減らす	・子ども連れでも利用しやすいスポーツ施設、劇場、飲食店等を増やす	過重労働による健康障害防止対策 （函館労働基準監督署）	・公的機関の託児の拡大と利用情報の発信を積極的に行う	つどいの広場 （子ども未来部）
			・携帯電話から手軽に引き出せる運動施設一覧情報を発信する	メンタルヘルス対策 （函館労働基準監督署）	・運動を実践する機会を提供する	一時預かり （子ども未来部）
			・函館版健康情報雑誌を作成する	レクリエーション （函館東商工会）	・親子で参加できる運動等の機会を増やす	産後うつ・育児支援 （子ども未来部）
				労働時間短縮の取組 （連合北海道函館地区連合会）	・学校開放に関する情報発信を行う	精神保健福祉相談事業 （保健福祉部）
				労働相談（心と体の健康） （連合北海道函館地区連合会）		
	40歳～	○からだを動かし、ストレスを解消する	・地域のスポーツサークルの活動を広める	過重労働による健康障害防止対策 （函館労働基準監督署）※再掲	・心の健康に関する情報と相談窓口について、広報紙等を活用して広める	精神保健福祉相談事業 （保健福祉部）※再掲
	64歳	○悩みを一人で抱えず、誰かに相談する	・地域や職場でスポーツイベントを開催する	メンタルヘルス対策 （函館労働基準監督署）※再掲	・家庭生活カウンセラーの利用をすすめる	
		○ボランティア活動を通じて仲間づくりを行う	・職場でストレスや悩みを相談できる機会をつくる	レクリエーション （函館東商工会）※再掲	・地域におけるスポーツイベントの取組をすすめる	
			・ボランティア活動を支援する	労働時間短縮の取組 （連合北海道函館地区連合会）※再掲		
				労働相談（心と体の健康） （連合北海道函館地区連合会）※再掲		
	65歳以上	○社会活動に積極的に参加できる心身の状態を保てる人を増やす	・地域人材としてシニアの活躍の場をつくる	健康・生きがいづくり教室 （函館市社会福祉協議会）	・元気に活躍するシニアを広報紙を活用して紹介する	住民組織の代表者等として貢献した者に対する感謝状贈呈 （市民部）
			・世代間交流ができる機会を増やす	老人花園菜園事業（高松地区、神山地区） （函館市社会福祉協議会）	・町会やボランティア等で活躍している人を表彰する	老人花園菜園 （保健福祉部）
			・有償ボランティア制度を普及する	世代間交流事業 （函館市社会福祉協議会）	・生涯学習の場を広げる	老人福祉センター （保健福祉部）
			・函館版シニア情報誌を作成する		・介護予防のための生活機能評価の普及を図る	高齢者趣味の作品展 （保健福祉部）
			・シニアが交流できる場と内容の多様化を図る			老人福祉大会 （保健福祉部）
			・ノンステップ循環型バスを運行する			老人クラブ運営費補助事業 （保健福祉部）

健康はこだて 21 の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて 21 「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組
	年代		具体の事業（実施団体）	具体の事業（実施部署）
健 診・ 検 診	15歳～ 39歳	○20歳代、30歳代の健診受診率を向上させる ○がん検診を受ける人を増やす	・職場健診等の受診を徹底する	・健康診断の必要性や健康情報の提供を行う
			・地域では、町会や市民健康づくり推進員等を通じてがん検診の必要性について広める	・がん予防に関する知識の普及に努める
			・職場では、本人や家族にがん検診の必要性について広める	・がん検診の受けやすい体制を整備する
			がん検診の周知 （市民健康づくり推進員連絡会）	
			健康診断 （北海道高等学校長協会道南支部）※再掲	
			健康診断 （函館地区私立高等学校長会）※再掲	
			各種健康診断の完全実施およびその事後措置の完全実施のための指導 （函館労働基準監督署）	
			健康相談 （函館労働基準監督署）	
			健康診断 （函館商工会議所）	
			健康診断 （函館市亀田商工会）	
			健康診断 （函館東商工会）	
			健康診断 （えさん漁業協同組合）	
			人間ドッグ （新函館農業協同組合）	
			健康診断 （新函館農業協同組合）	
			健康状況調査（健康チェック） （新函館農業協同組合）	
			健康相談 （函館市医師会）	
			健康診断 （函館市医師会）	
	40歳～ 64歳	○1年に1回は、自分の健康状態を知るために特定健康診査を受ける ○特定健康診査の結果を正しく理解する ○がん検診を受ける人を増やす	・地域では、町会や市民健康づくり推進員等を通じて特定健康診査やがん検診の必要性について広める	・自動血圧計の設置場所を拡げる
			・職場では、本人や家族に特定健康診査やがん検診の必要性について広める	・特定健康診査の必要性や特定健康診査に関する情報提供を行う
			健康診断受診への奨励 （函館市町会連合会）	
			がん検診の周知 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	
			各種健康診断の完全実施およびその事後措置の完全実施のための指導 （函館労働基準監督署）※再掲	・地域と職場との特定健康診査情報を横断的に活用する体制を確立する
			健康相談 （函館労働基準監督署）※再掲	・がん予防に関する知識の普及に努める
			健康診断 （函館商工会議所）※再掲	・がん検診の受けやすい体制を整備する
			健康診断 （函館市亀田商工会）	・地域や職場で歯の健康教育や健康相談を実施する
			健康診断 （函館東商工会）※再掲	
			健康診断 （えさん漁業協同組合）※再掲	
			特定健康診査 （えさん漁業協同組合）	
			人間ドッグ （新函館農業協同組合）※再掲	
			健康診断 （新函館農業協同組合）※再掲	
			健康状況調査（健康チェック） （新函館農業協同組合）※再掲	
			健康診断 （函館市医師会）※再掲	
			特定健診・特定保健指導 （函館市医師会）	
				特定健康診査受診広報 （市民部）
				特定健康診査等 （市民部）
				脳ドック （市民部）
				特定保健指導 （保健福祉部）
				がん予防に関する知識の普及およびがん検診の受診の促進（保健福祉部）※再掲
	65歳以上	○特定健康診査、特定保健指導を受ける ○メタボリックシンドローム該当者予備群を減らす ○がん検診を受ける人を増やす	・地域では町会や市民健康づくり推進員等を通じて特定健康診査やがん検診の必要性について広める	・特定健康診査の必要性や特定健康診査に関する情報提供を行う
			・職場では、本人や家族に特定健康診査やがん検診の必要性について広める	・地域と職場との特定健康診査情報を横断的に活用する体制を確立する
			健康診断受診への奨励 （函館市町会連合会）※再掲	・健康情報の提供や健康学習を実施する
			がん検診の周知 （市民健康づくり推進員連絡会）※再掲	・がん予防の普及に関する知識の普及に努める
			特定健康診査 （えさん漁業協同組合）※再掲	
			健康診断 （函館市医師会）※再掲	
				特定健康診査受診広報 （市民部）※再掲
				特定健康診査等 （市民部）※再掲
				脳ドック （市民部）※再掲
				特定保健指導 （保健福祉部）※再掲

健康はこだて21の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて21「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組	
	年代			具体的事業（実施団体）	具体的事業（実施部署）
アルコール	0歳～	○喫煙・飲酒をする未成年者をなくす	・学校において、総合的な学習、学校行事、学校通信などでたばこやお酒に関する健康問題を取り上げる	特定健診・特定保健指導 （函館市医師会）※再掲	がん検診の受けやすい体制を整備する
	14歳		・親を対象としたたばこやお酒の研修の機会をつくる	喫煙・飲酒防止教育 （函館市小学校長会）※再掲	・たばこやお酒の害についての知識を普及する
	40歳～	○週に2日はアルコールを飲まない日（休肝日）をつくる	・適正飲酒啓発ポスターを掲示する	健康学習 （函館市中学校長会）※再掲	・子どもや親に対してたばこやお酒に関する健康教育を実施する
	64歳		・アルコールに関する健康教育の機会をつくる		・適正飲酒に関する情報を広報紙等を活用して広める ・適正飲酒啓発ポスターを作成し配布する ・アルコールに関する健康教育を実施する
歯の健康	0歳～			健康学習 （函館市中学校長会）※再掲	乳幼児歯科健康診査（弗化ソーダ塗布） （子ども未来部）
	14歳			健康診断 （函館市中学校長会）※再掲	歯の学校 （保健福祉部）
				歯の健診 （函館歯科医師会）	
				歯・口の健康に関する啓蒙事業 （函館歯科医師会）	
				疾病予防に関する事業（歯の学校、フッ素塗布） （函館歯科医師会）	
				休日救急歯科診療事業 （函館歯科医師会）	
				障がい者（児）歯科診療事業 （函館歯科医師会）	
	15歳～			定期健康診断 （北海道高等学校長協会道南支部）※再掲	
	39歳			歯の健診 （函館歯科医師会）※再掲	
				歯・口の健康に関する啓蒙事業 （函館歯科医師会）※再掲	
				休日救急歯科診療事業 （函館歯科医師会）※再掲	
				障がい者（児）歯科診療事業 （函館歯科医師会）	
その他	40歳～	○歯科健診を受ける人を増やす	・地域や職場で歯の健康教育の機会をつくる	歯の健診 （函館歯科医師会）※再掲	妊産婦・成人歯科健康診査 （保健福祉部）
	64歳		・職場の健康診断に歯科検診を取り入れる	歯・口の健康に関する啓蒙事業 （函館歯科医師会）※再掲	歯の衛生週間（歯科保健啓蒙事業） （保健福祉部）
				休日救急歯科診療事業 （函館歯科医師会）※再掲	健口教室 （保健福祉部）
				障がい者（児）歯科診療事業 （函館歯科医師会）	
その他				各事業の広報活動 （函館歯科医師会）※再掲	
				研修（保健福祉担当部長） 函館市町会連合会	
				保健所主催事業への協力 （函館市町会連合会）	
				食生活改善・自主活動 ・健康管理の研修、調理実習 ・地産地消の調理実習、産地見学 （函館市食生活改善協議会）	
				はこだて・女性大会講演会 （函館市女性会）	
				カウンセリング能力の向上 （函館市中学校長会）	
				講演会の開催（薬物乱用防止） （北海道高等学校長協会道南支部）	
				薬物指導の実施 （函館地区私立高等学校長会）	
				感染症対策の実施 （函館地区私立高等学校長会）	
				安全衛生セミナー （連合北海道函館地区連合会）	

健康はこだて 2 1 の関係団体および市の取り組み一覧

区分	健康はこだて 2 1 「健康目標」		関係団体等の取組	市の取組	
	年代			具体の事業（実施団体）	具体の事業（実施部署）
その他				労働災害防止活動 （連合北海道函館地区連合会）	
				リーフレット等の作成 （函館薬剤師会）	
				広報活動 （函館薬剤師会）	
				講師派遣 （函館薬剤師会）	
				災害看護 （北海道看護協会道南南支部）	
				摂食・嚥下障害への援助 （北海道看護協会道南南支部）	
				看護の日の記念行事 （北海道看護協会道南南支部）	
				看護地域別研修会 （北海道看護協会道南南支部）	
				高齢者の看護 （北海道看護協会道南南支部）	
				フットケアの実践「爪の変形と足病変の処置」 （北海道看護協会道南南支部）	